

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ほしのこ中央
------	--------

公表日 2026年1月29日

利用児童数 25名

回収数 17名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	4				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	3	1			児童10名に対して職員2名が基準として設定されています。毎日2名以上（通常は3名以上）の体制で対応させていただいている、基準は満たしております。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	4			1人で落ち着けるスペースやバリアフリーのトイレがあると良いです。 2階で階段である点 室内に入るまでが階段なので、足の悪い子は上がりにくいかと思います。 入居している場所柄バリアフリーとは言い難いが、配慮している様子はあります。	1人で落ち着けるスペースとしては、相談室を用意しております。 段差等困難が見受けられる際には、職員がフォローを行っております。トイレに関して同性職員が介助するようになります。 児童が安心できるように配慮を行っております。また、階段の昇り降りにつきましては、社会生活において必要な場面が出てくると考えられる為、昇り降りを指導員がフォローしながら行うことで自立に繋げ、健やかな社会生活を送れるよう支援してまいります。 その他気になる点がございましたらご相談いただければと存じます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	4			空気が悪い。頻繁に換気して下さると嬉しい。 散らかった感じもなく整然とした印象です。	空気清浄機を使用しており、環境に応じて空気の入れ替えを定期的に行っております。今後も換気に注意して入れ替えを行ってまいります。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	2			精神的な障害特性と身体的な障害特性では支援の方法が異なるので専門性については偏りがあると感じます。症状を悪化させないためにこうして欲しいという要望を聞いてくださいますが、こうした方が良いというアドバイスはもらえない不安な面もあります。 子どもを見ていると成長がわかるので、本当にありがとうございます。	教室内でも職員間で日々のミーティングやケース会議を行い、その結果や対応方法についてお伝えしてまいります。 また姉妹教室に専門職員がおりますので、定期的に専門職員が様子を見て、アドバイス等出来るように計画してまいります。必要に応じて専門職のアドバイス等の要望がございましたら、別途ご相談いただければと存じます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	1				
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16				モニタリングでもしっかり様子をヒアリング下さいますし、日常で困りごとが出た場合も状況により療育の中で見て頂けています。	その他気になることがございましたらいつでもお気軽にご相談ください。別途面談の機会も設けさせていただきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	1				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16				毎回違うことをしていて、頭が下がります。 すごいです！	児童特性に応じて、マンネリ化しないよう職員間で相談しながらプログラムを考えさせていただいております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	5	6	2	放課後児童クラブや児童館との交流はありませんが、地域のお祭りに参加したりと地域の方や子どもたちと共にやるイベントはありました。 交流相手のこともあります、また放課後の利用だと難しいと思います。長期休み等で出来たら有り難く思います。	ご意見ありがとうございます。地域のお祭り等には参加しておりますが、放課後児童クラブや児童館との交流は行えていない為、児童の様子等を考慮しながら交流する機会を持って行ければと存じます。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	2				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	5	2	1	私が情報をキャッチしてないだけかもしれません。 少しずつ増えるのかなとは思いますが、平日親が集まるのが難しくなっている様子が見えて日常業務との兼ね合いで厳しいのかなと感じます。	就学相談等、必要に応じて情報提供は行わせていただいておりますが、今後は中学校への進学や受験についての情報提供等の支援に向けたプログラムも考えなければと存じます。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15	1	1		いつも親身に聞いて下さり大変助かっています。	日々の様子や状況につきまして、適宜おうかがいさせていただき、共通理解を全体でできるよう話し合ってまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	2			面談は本当に毎回とても有意義な時間です。 モニタリングでかなり話しています。必要に応じてこちらから持ちかけければ機会は設けてくださります。	ご意見いただき、ありがとうございます。皆様のご意見をもとに支援の内容を考えさせていただいております。いつでもご相談に応じさせていただきますので、お気軽にお話しいただければ存じます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	2		1	本当に親身になってしていただいている。	日頃の療育につきまして気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	6	1	2	父母会ではみんなと先生と話せるコーナーがあったりします。きょうだい同士のイベントというよりは、知り合いのお友達もきょうだいも連れてきていいよというイベントがあり、うちの弟も楽しんでいます。 利用者の幅が広くなり保護者会で働くことが難しくなっていると感じます。うまくいく方法が見つかればよいと思います。	保護者会では、終了後に交流の機会を設定しております。またお祭りやクリスマスコンサートを開催し、きょうだいにとどまらない交流の場を作らせていただいております。その他ご希望等ございましたら、ご意見いただければ幸いです。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	3		1	障害の特性上教室に置かせて欲しいものがありお願いしたところ、そういうことはできませんという回答でした。ランドセルに入れる荷物が増えていることと、急遽教室に届けたこともあります。本人も先生方も困る事態を防ぐために、例外を拒むのではなく特性に合わせた柔軟な対応をしていただけると助かります。 アプリですぐご相談できて、すぐお返事が返ってくるので、対応が早く、素晴らしいと思います。	教室内でお預かり等できる事、できない事がございますが、臨機応変に対応させていただければと存じますので、ご要望等ございましたら、お気軽にご相談ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	1		1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13	3		1	インスタグラムをよく見ています。 アブリが増えて連絡も取りやすくなったと思います。	インスタグラムを拝見していただき、ありがとうございます。皆様に日々の様子が伝わるよう鋭意発信してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	1				
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	2		2	子どもが訓練してきたと教えてくれます が災害のみかもしれません。	児童と一緒に訓練を行っていくことで、様々な状況に対応していくようにしていくと共に、情報を発信していくようにしてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	1		2		

非常時等の対応	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	1	1	2	子供から避難訓練をしたことを聞いたことがありますか、実際どこに避難しているか分からぬ。もし、大震災などが起きた場合、連絡手段が断絶された場合に備えて、予めどこに避難し、迎えに行けば良いかなど、周知してもらえると安心できる。	原則教室避難になりますが、建物の倒壊等の恐れがある場合の避難先は池上第二小学校となっております。緊急時には、保護者との皆様とのやりとりがスムーズにできるよう、「HUG、SNS、マチコミ、メール、非常災害伝言ダイヤル」等を利用して情報をお伝えしてまいります。契約の際にマチコミ等の登録についての用紙をお配りしておりますので登録をお願いいたします。もし必要であればお声掛けいただければと存じます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	3	1	1	口から状況を問い合わせないと、詳細が分からぬ場合が多い。	児童同士のトラブル等につきまして、事業所内で把握できた内容や送迎時に学校や学童クラブ等から受けた事項については、都度療育後の振り返りや朝のミーティングで共有しております。また適切に把握・記録し些細な事でも共有してまいります。気になる事がございましたらお気軽にお尋ねください。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16	1				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	3				
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1			毎週木曜日は保護者が入所に付き添っており、共働きにはどちらかが休む状態になっております。	個別支援計画に理由を記載して送迎を実施しております。また、保護者の方と一緒に来ていただくことで、児童も安心して通うことが出来ておりますので、ご協力いただければと存じます。